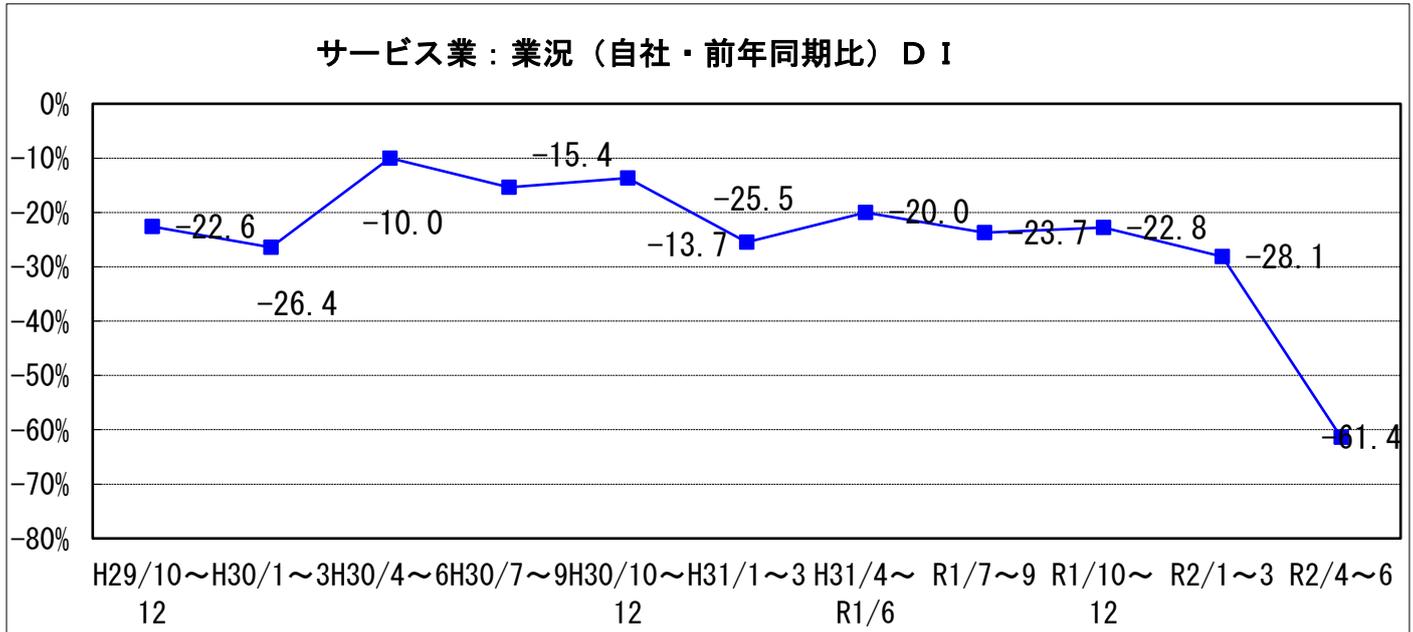


5. サービス業の動向

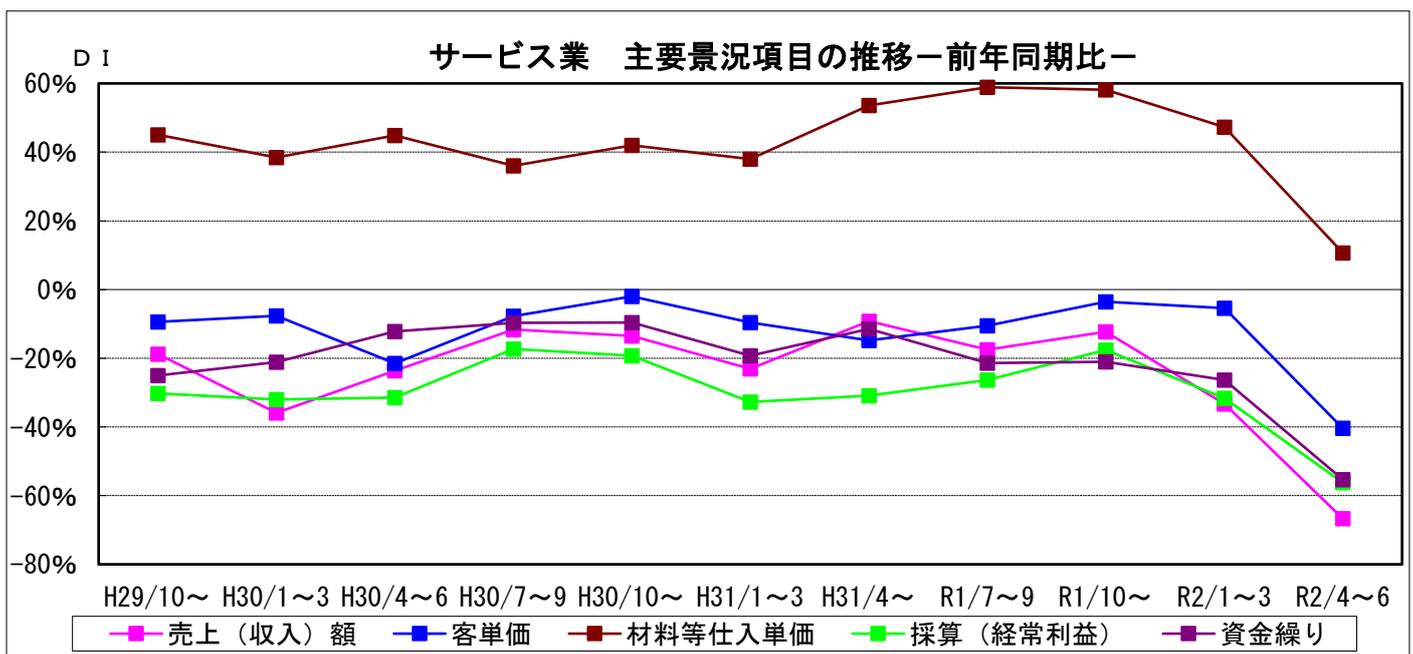
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、▲61.4。前期の▲28.1から▲33.3ポイントと大幅な下降となった。来期見通しは▲57.8とわずかに上昇する見込み。



サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

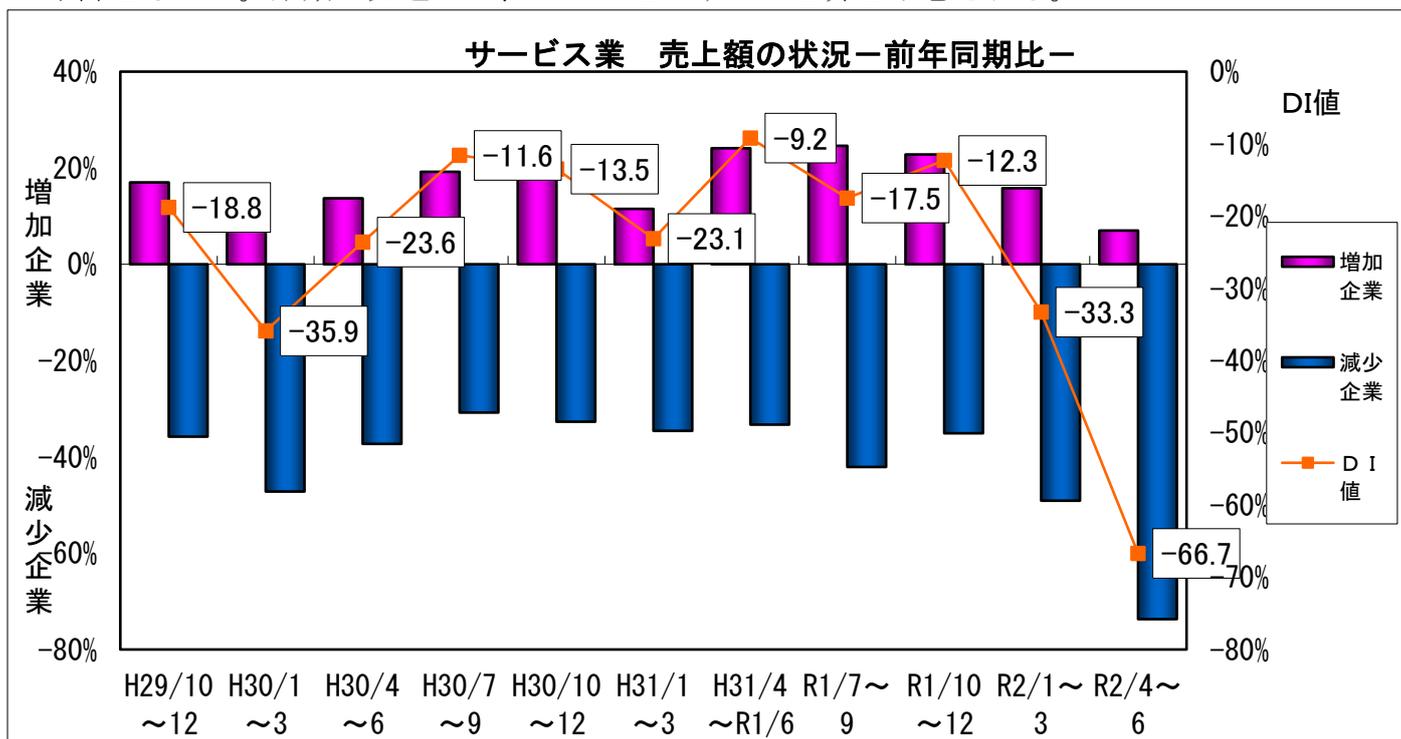
	前々期 (H1年10月 ~12月)	前期(A) (R2年1月 ~3月)	今期(B) (R2年4月 ~6月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲12.3	▲33.3	▲66.7	▲33.4	▲57.8
客単価	▲3.6	▲5.4	▲40.4	▲35.0	▲45.5
材料等仕入単価	58.2	47.3	10.7	▲36.6	5.3
採算(経常利益)	▲17.6	▲31.6	▲56.2	▲24.6	▲54.3
資金繰り	▲21.0	▲26.3	▲55.3	▲29.0	▲55.4



(2) 主要項目の概況

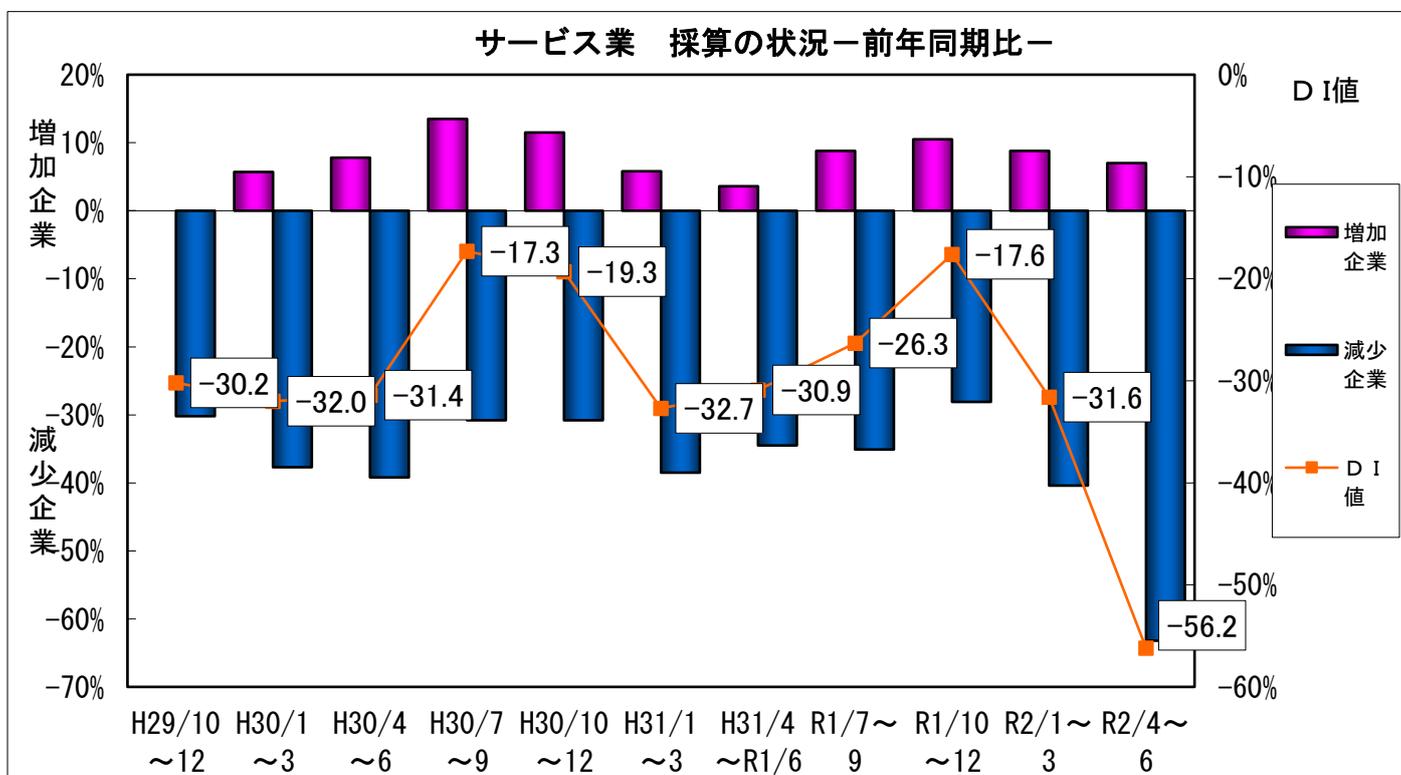
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額D I値は、▲66.7。前期の▲33.3から▲33.4ポイントと大幅な下降となった。来期の見通しは、▲57.8とわずかに上昇と予想される。



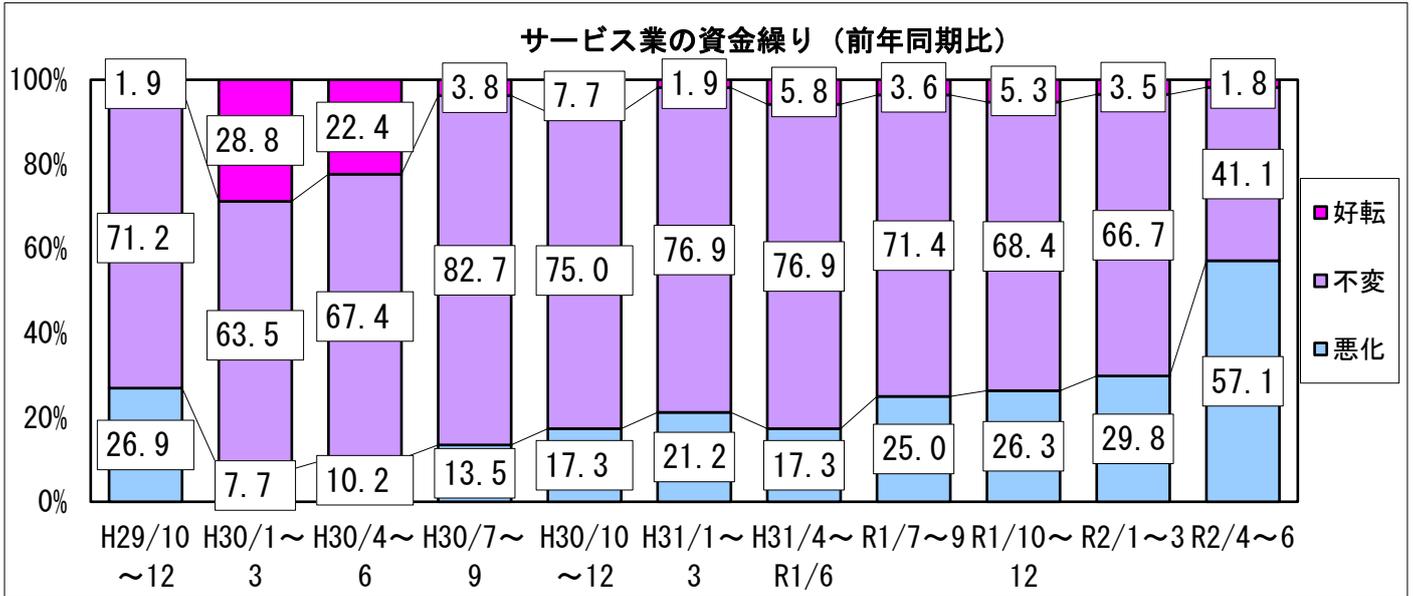
②採算（前年同期比）

今期の採算D I値は、▲56.2。前期の▲31.6より▲24.6ポイントと大幅に下降した。来期の見通しは、▲54.3とわずかに上昇と予想される。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I値は、▲55.3。前期の▲26.3から▲5.3ポイントの下降となった。
 来期の見通しは▲55.4とマイナスでの横ばいであり、改善されないと予想される。

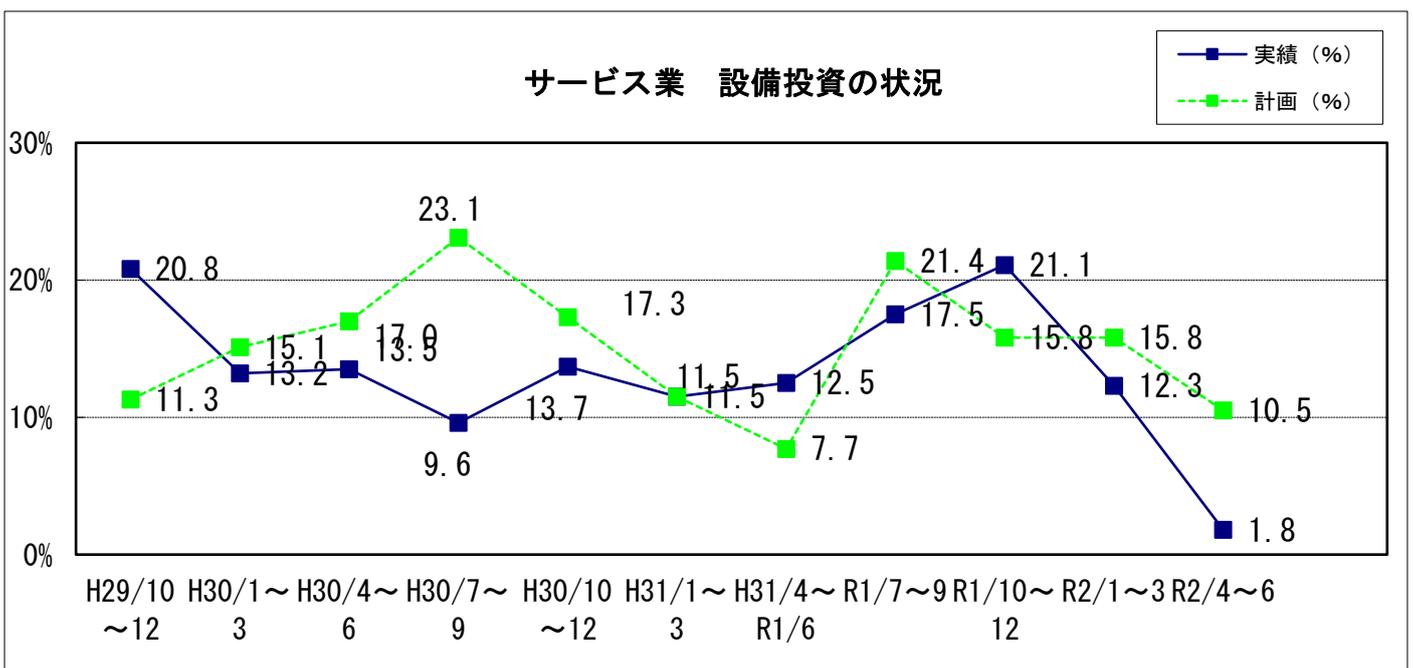


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	7	2	0	3	1	1	0	1	0	50
(%)	12.3	28.6	0.0	42.9	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0	87.7
今期実施 (実数)	1	0	0	0	0	0	1	0	0	56
(%)	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	98.2
来期計画 (実数)	6	1	0	3	0	1	0	0	1	51
(%)	10.5	16.7	0.0	50.0	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	89.5

今期設備投資を実施した企業は1社(1.8%)。前期(令和2年1月~3月期)実施企業7社(12.3%)から6社減少。来期は6社(10.5%)が設備投資を計画している。

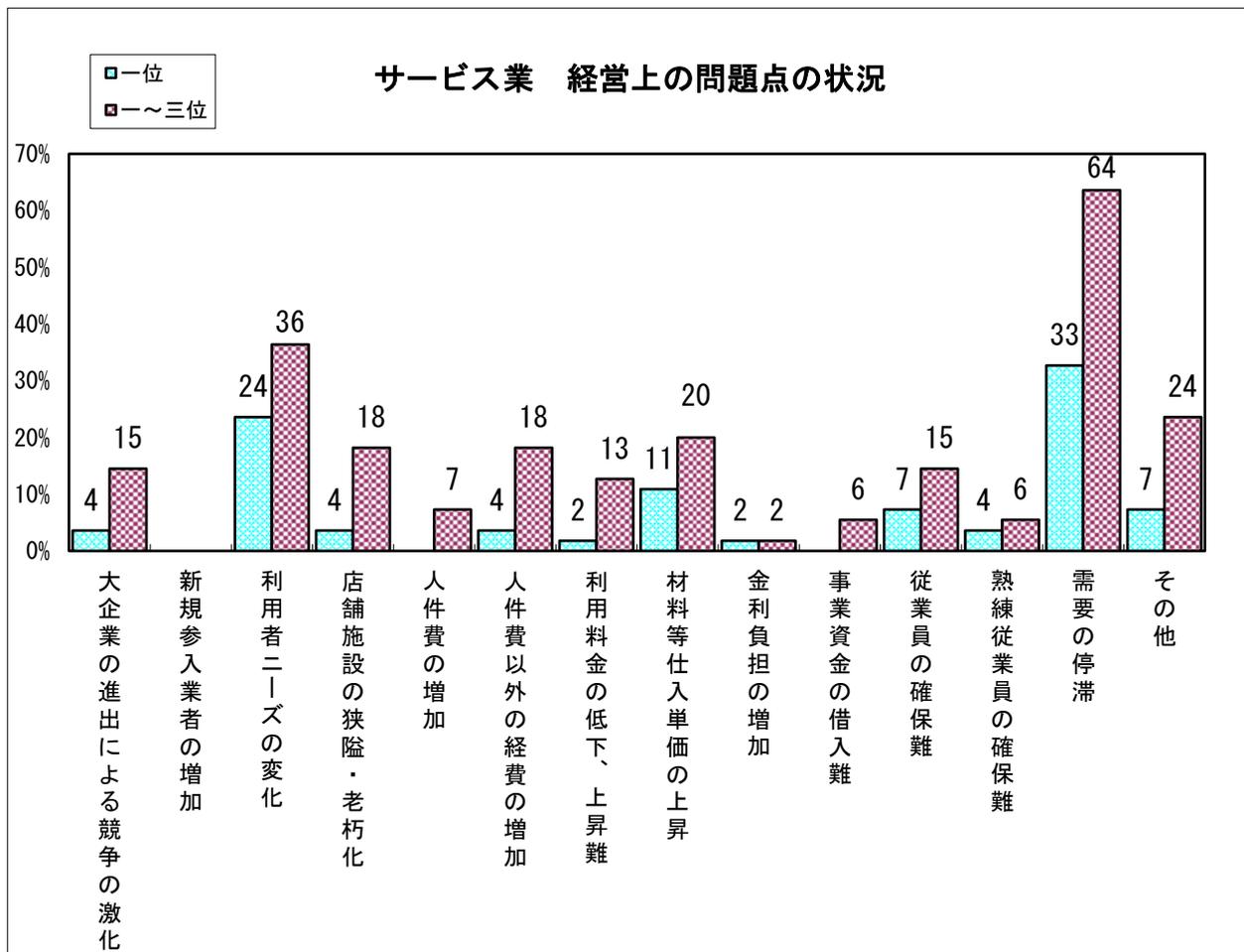


⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 31.4%→今期 63.6%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 35.3%→今期 36.4%)
- ・ 「その他」 (前期 17.6%→今期 23.6%)

となっている。



以上